

碧空の寵姫たち2

One's Favorite Mistress of Grand Blue Sky



R-18
FOR
ADULT



団員紹介



シルヴァ

今回の計画をヘルエスとナルメアから偶然聞き自分も、と名乗りを上げる。言い出したものの、いざその日になってみると急激に羞恥心が襲ってきて怖気づいている。



ヘルエス

今回の計画をナルメアに持ちかけた張本人。以前、団長と関係を持ってからというもの座学などでもともとと教養としてあった知識をフル導引して団長のもとに訪れるようになった。



ナルメア

団長ちゃんお世話し隊筆頭。今回はヘルエスの誘いで三人で団長のもとに訪れることになったが、常日頃から団長のすべてに世話を焼こうと言い寄っている。

グランサイファーク団長：
類稀なる才覚を持ち

此処ファータ・グランデ
に於いて限りなく
頂点に近い
力を持つ騎空士：

今やこの空域の
広くに名を
轟かせた存在：

その優秀な遺伝子を持つ
子孫を残したいと
夢想する騎空士は
決して少なくない：

そしてそれは
この船グランサイファー
においても
例外ではないのだ：







GRAN

到着♥



では
参りましょう



ヤ
キヤ



ま...まあ
ヘルエス殿が
言うのなら
問題ない...のか？

キョ...
...

しかし...
この様な格好で
団長の部屋に行く
というのはどうも...

モジ...
...

モジ...
...



な…んでもって
くあつ!

ちよ…待って
ナルメアッ!
それ以上はツ!!



わ…私もっ!

君には世話に
なっているからな
私で出来ること
であれば何でも
い…言ってくれ



ああっ!
射精るツ!!



こっ♡いいの♡
そのまま
びゅーしちさあ♡



こんなな身を
震わせて…
す…凄いな…

う…ああ…



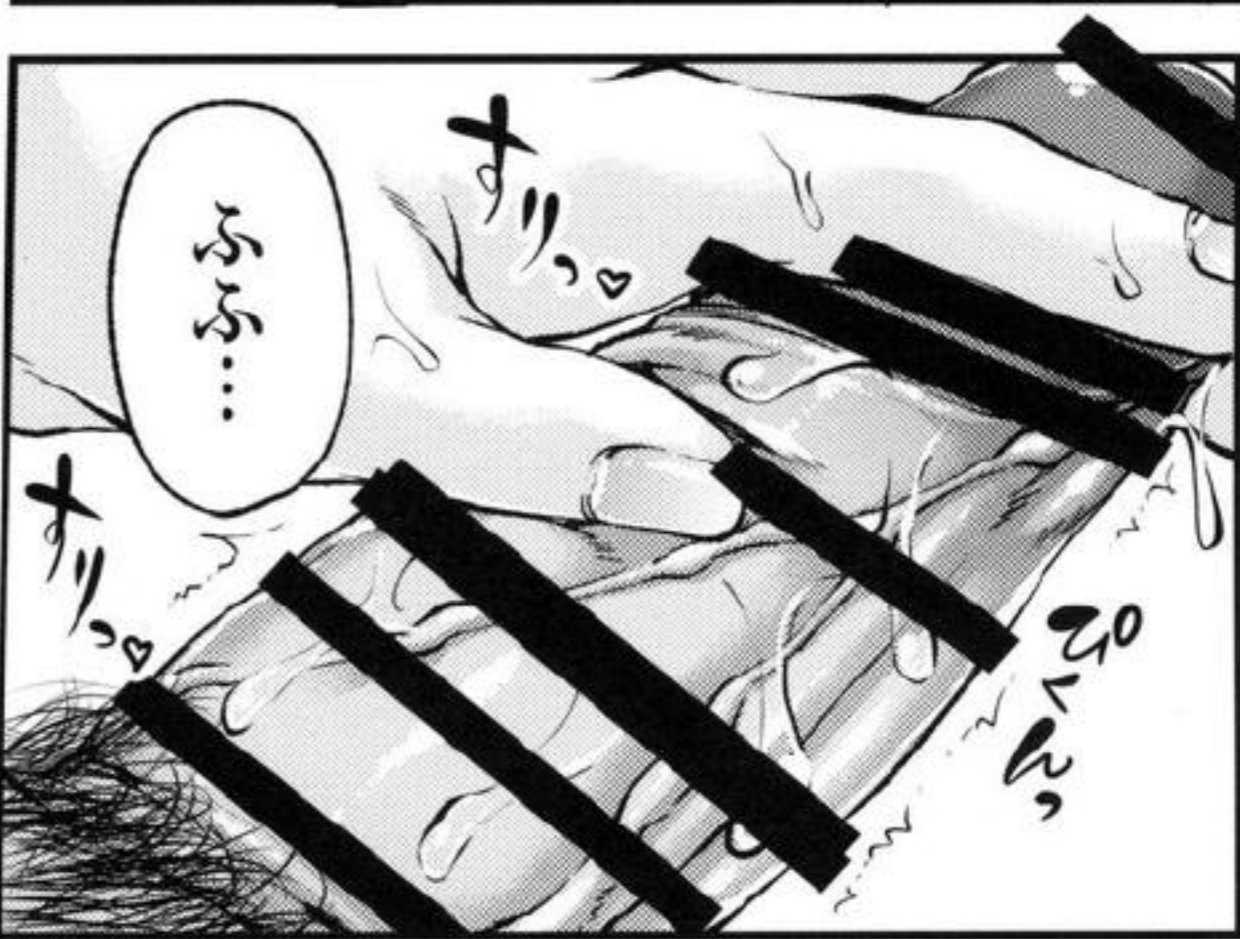
ふふっ
团长殿の精力は
この程度では
尽きませんよ♡

なっ!?



貴方は
そんな事まで
知っているのか!?





田長ちゃんの
おちんちん
一番乗がいいなあ...

機会は皆
均等に
あるべきです

ドキ

ドキ

ドキ

はー

それに余裕を
持つて見守るのも
先達の務めですよ
ナルメア殿

20

と

♡

31

31





い…いいからっ
君の思うように
その…してくれ

そっか…
それじゃゆっくり
腰を下ろして



んっ♡

ふっ♡



あ…ああ…♡

はっ…ああっ

んんっ!!



えーと…
いきなりで大丈夫
シルヴァア?

あ…ああ
大丈夫だ…
知識は…あるっ

つてあれ?



結構
濡れてる?

—ツ!?!
きっ君はそんな
事を淡々とツ!









あ...あ...あ...♡
はっ...あ...♡

あ...あ...♡ 団長の
出...出...♡

あ...あ...♡

あ...あ...♡
あ...あ...♡
あ...あ...♡



あ...♡

あ...♡

あ...♡

あ...♡

あ...♡

あ...♡

あ...♡

あ...♡

あ...♡



ふふ…
団長殿♥

もちろん
まだ満足されて
ませんかよね？



おっと…



さあ団長殿
どうぞ
その滾った一物を
沈めてください♥

団長ちゃん♥
お姉さんが
まだまだいっはい
癒してあげるね♥



それじゃ...
ヘルエスから
いくよ...

ああ...
団長殿の一物に
軀が押し広げ
られていく...

どうぞ思うままに
動いてください

あっ!



ごめんナルメアっ
もうちよつと
辛抱してっ!

んおっ

膺壁が抉られてっ
あっ...あおっ

おおおっ



団長ちゃんっ
お姉さんも
おちんちん
欲しいのっ!





んはあ♡
ナル…メア殿っ
やめっ…おやめ下さい
んああっ♡



んふっ♡
団長ちゃんの仕事は
私に任せ
ていいよ♡



くあつ…
ヘルエスの中つ
凄じ絞まるッ!!

んああっ♡

ああつ♡
団長殿ッ

今っ激しく
動かれてはっ
んんんっ♡



くう…ん♡
团长殿っ…もうっ♡

ムムムムムム

ああっ俺も
いきそうッ
中に出すぞッ!

ガ
ちゅ♡

ガ
っ♡



ムムムムムム

ムムムムムム



んあっ…
どうぞ团长殿の
熱い子種を
注いでくださいっ♡

ガ
っ♡

ムムムムムム

ムムムムムム

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

ドキ

田長ちゃん
今度こそお姉さんに
熱いのいっぱい
ちょうだい♡

お姉さんもう
我慢できない♡

キタ

ハハハ

ハハハ



待たせてごめん
挿れるよ...

キタ...♡
田長ちゃんの
おちんちん♡

キタ...♡





すっ…ご
ナルメアの中
もうとろとろ
じゃないか

あ…ん♡
だっこだっこ

あつと待ちぼうけ
だったんだもの

だから…ね♡
团长ちゃんの
おちんちんで
いっぱい愛しん♡

くっ!
わかった
激しくするよ!

んあっ♡
んあっ♡

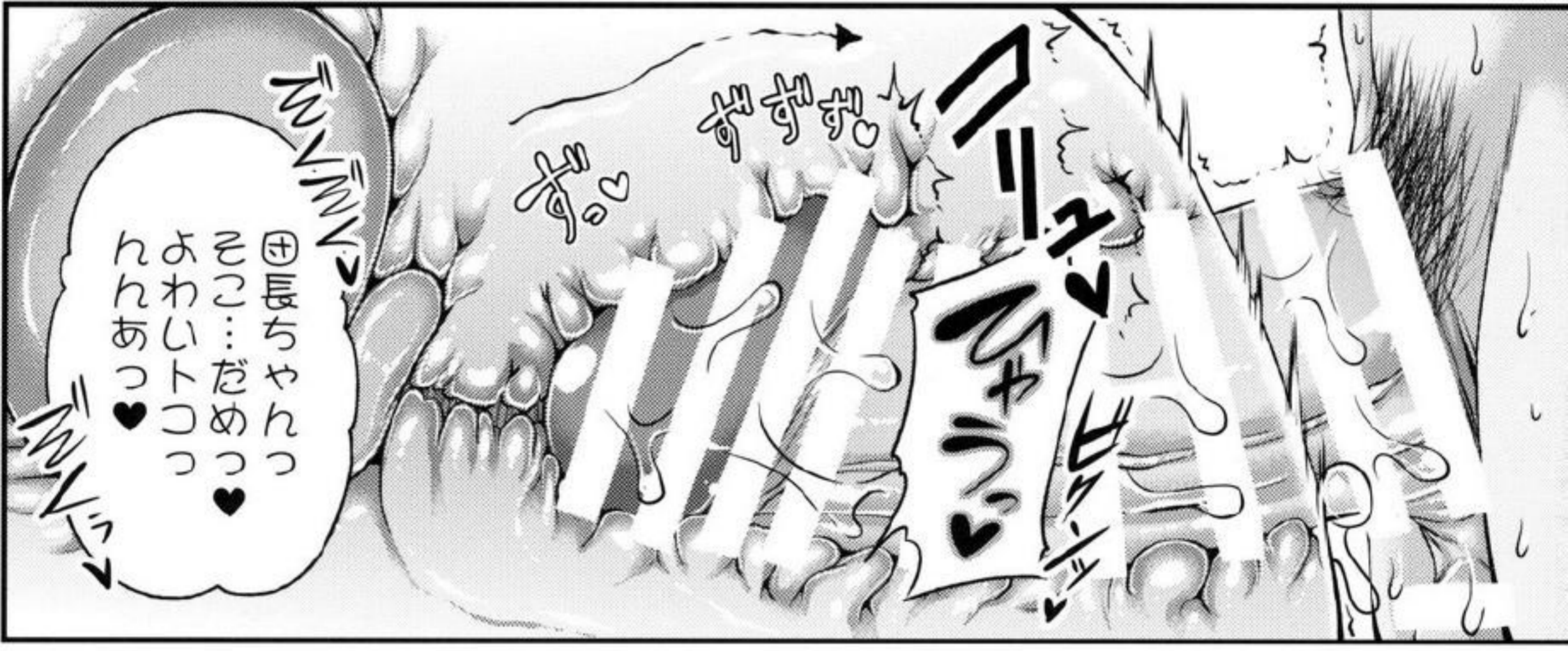
いっぴい団長ちゃん♡
もっもっ♡
もっもっ♡
もっもっ♡



そんなこと言って
ほんとは自分が
気持ちよくなりた
いんじゃないの？

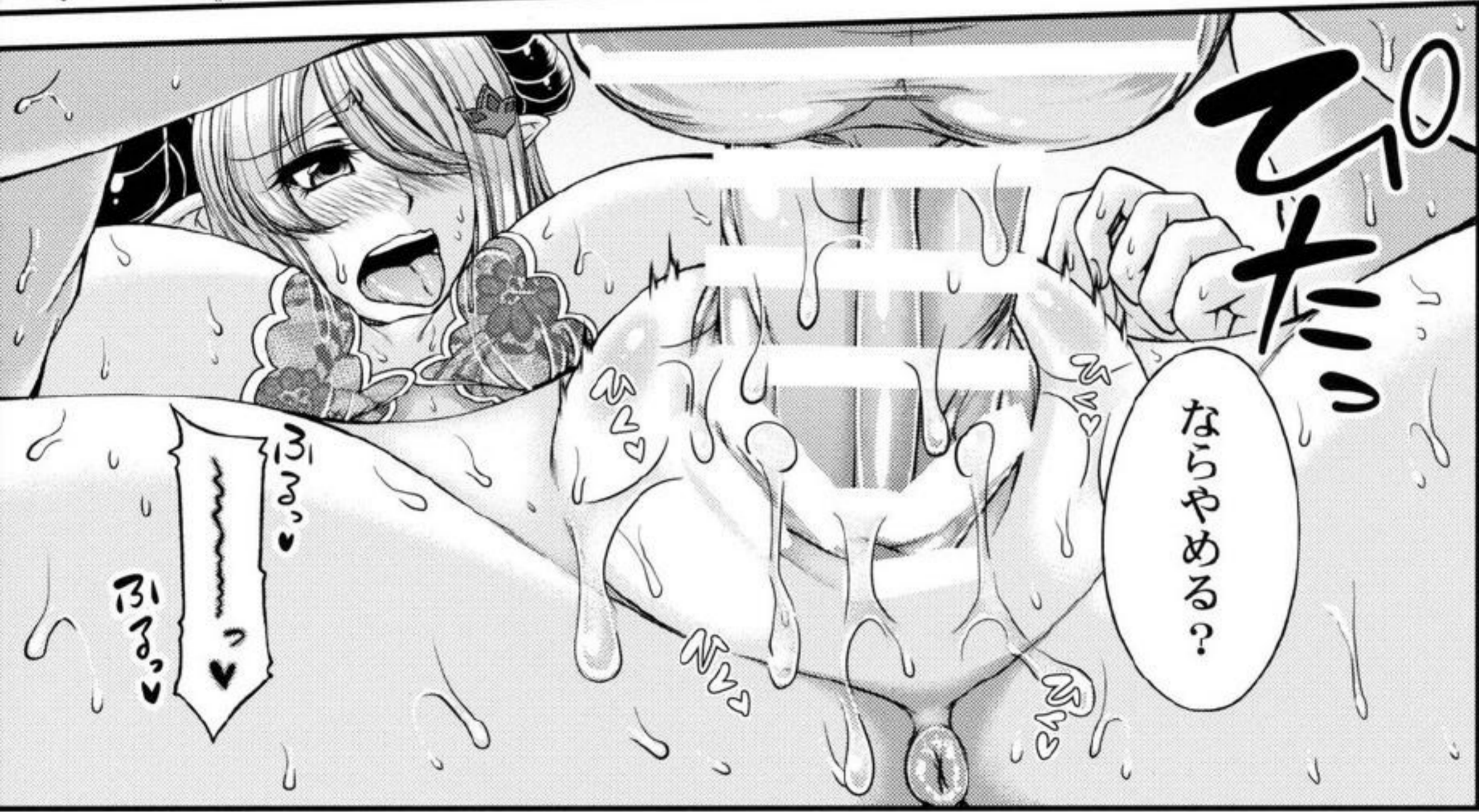


ふあ♡
ううん♡





気持ちのすまぬ
わかんなく
なっちゃうっ♡



ならやめる?

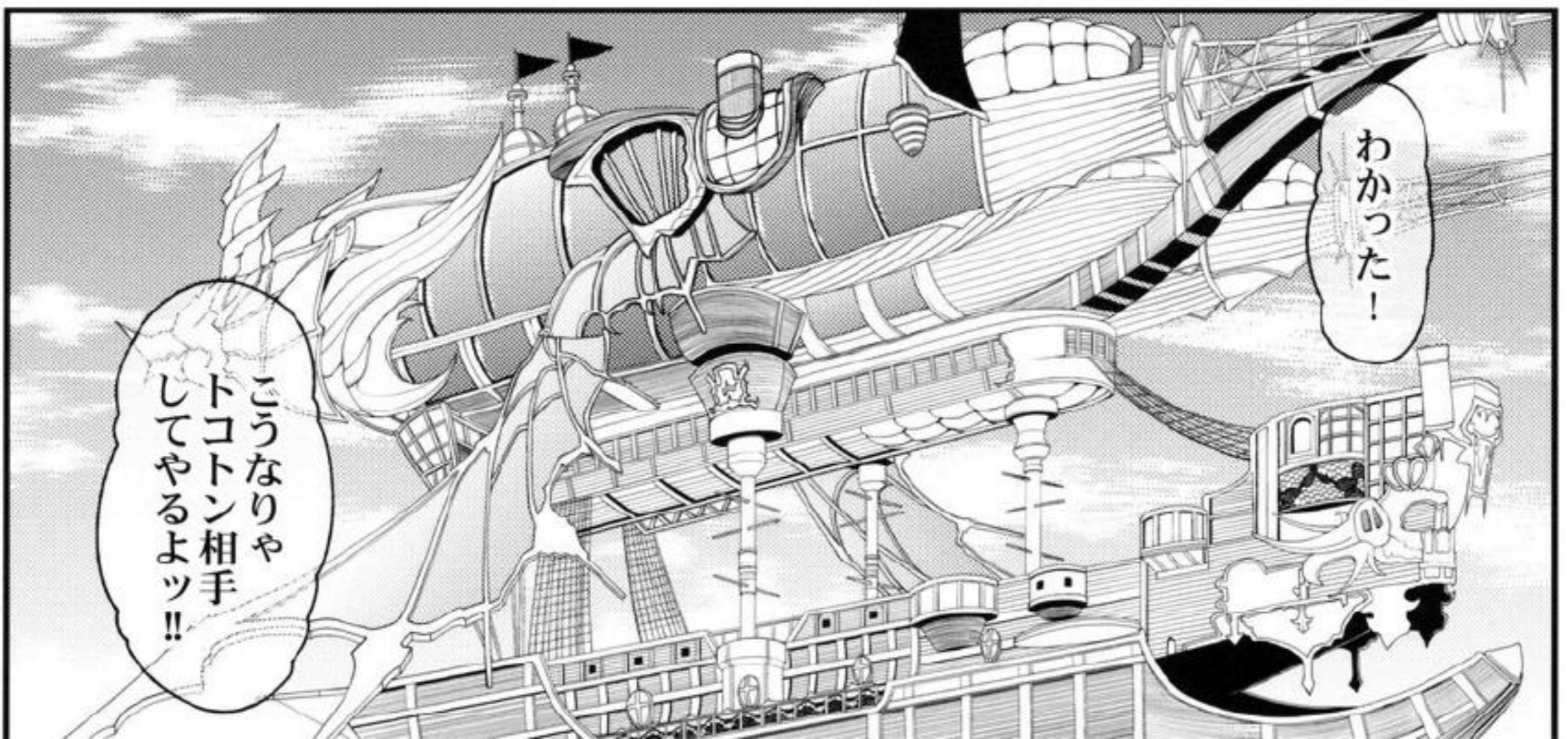


うおっ!

うは...♡







あとがき

はじめまして、またはお久しぶりです。杜若かなえです。
このたびは本作を手にとって頂きありがとうございます。

グラブル本二冊目となる今作ですが
なんとかキャラを描き慣れてきたかな、と。
今回作品のテーマが「夜這い」ということで「
やった一鎧描かなくてええやん！」と
楽観視していたのですが、いつものクセでちょっと凝った下着にしてしまい
結果、ものすごく作画カロリーが高くなるというオチがつきました。

そして、本当は今回グラン編とジータ編で
二冊同時発行を予定していたのですが
自分のスケジュール管理が至らず見送りとなってしまいました。
(決してオーバーウォッチをやりすぎたからではない、決して)

グラブルでもそれ以外の作品でも描きたいものがまだまだあるので
なんとか上手くやりくり出来るよう精進していきたいです。

ゲーム本編のほうもまだまだ新ジョブなど
気になるコンテンツも沢山あるので
楽しみに待ちたいと思います。
(最近ようやくRank150になりました)

あ、あと。今回初めてタペストリーなるものを作ってみました。
グッズ系は作るの楽しくて好きなので、反響をいただけましたら
こちらのほうもちょこちょこ色々試していけたらと思っています。

それでは、また次のイベントでお会いできる事を楽しみにしています！
この本が少しでも皆様の大切な一つでありますように。

2016年7月某日
杜若社 杜若かなえ



おくづけ

イベント:コミックマーケット90

発行日:2016年8月14日

発行:杜若社

責任:杜若かなえ

連絡:ddd1341@gmail.com

:kanae_k

印刷:ねこのしっぽ様

本作に登場する人物はすべて成人済みであり架空の人物です
実在の人物・団体とは一切関係ありません。

本作品内の画像の一切を無断で使用・転載することを
硬く禁止します。

ご意見・ご感想ありましたらご一報いただけると幸いです。

Gran Blue Fantasy

Fan Book

Aozora-no-Iyoukitati-2



Presented

By

Kakitsubata-no-Yashiro